

台湾の農林水産業概況

1. 農林水産業の概要

(1) 農林水産業の概況

- 人口は、約2,373万人。
- 日本の九州ほどの国土面積を有し、豊富な雨量、温暖な気候等の恵まれた自然条件下で、水利施設の整備、土地基盤の整備等により多毛作栽培が行われ、土地の高度利用化が進んでいる。
- しかしながら、食料自給率は3割程度と低い上、担い手の高齢化、耕作面積減少等の課題を抱えている。また、1戸当たりの耕地面積は零細で土地集積が進まず、企業等の参入も難しい。



(2) 農林水産業の地位 (2019年)

(単位: 億USドル、%)

	台湾		日本	
	名目額	GDP比	名目額	GDP比
域内総生産(GDP)	6,121	—	50,825	—
うち農林水産業	103	1.7	593	1.2
1人当たりのGDP (USドル)	25,941		40,063	

資料：台湾行政院、国連統計

(3) 農地の状況 (2019年)

(単位: 千ha、%)

	台湾		日本	
	面積	比率	面積	比率
地域全体	3,596	100.0	37,797	100.0
農用地	790	22.0	4,397	11.6
耕地(除く永年作物)	590	16.4	4,124	10.9
永年作物	200	5.6	273	0.7

資料：FAO統計

(4) 主要農産物の生産状況

(単位: 千トン)

	台湾					日本
	2015	2016	2017	2018	2019	2019
コメ(粳)	1,582	1,587	1,754	1,950	1,791	10,527
その他生鮮野菜	912	958	1,008	1,014	957	2,719
キャベツ類	544	605	645	651	637	1,381
さとうきび	665	573	502	622	575	1,165
パインアップル	494	527	554	432	431	6
その他熱帯果物	455	334	414	449	343	—

資料：FAO統計

2. 農林水産物貿易の概況

(1) 農産物貿易

○農産物輸出入上位5品目(2019年)

<輸出> (単位:百万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
調製食料品	892	24.0
粗製生産品	538	14.5
蒸留酒	205	5.5
ペストリー	193	5.2
清涼飲料水	190	5.1
総額	3,708	100.0

資料:FAO統計 注:林・水産物を除く。

<輸入> (単位:百万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
大豆	1,027	8.3
牛肉	1,012	8.1
とうもろこし	980	7.9
調製食料品	932	7.5
蒸留酒	761	6.1
総額	12,433	100.0

(2) 我が国との貿易(2020年)

我が国から台湾への主な輸出品は、半導体等電子部品、半導体等製造装置、自動車等であり、台湾から日本への主な輸入品は半導体等電子部品、事務用機器、通信機等。

農林水産物貿易の概況は以下のとおり。

○農林水産物貿易概況

(単位:百万USドル)

	輸出 (日本→台湾)	輸入 (台湾→日本)	我が国の収支
総額 (A)	44,415	26,779	17,637
農林水産物 (B)	921	848	74
農林水産物のシェア (B/A) (%)	2.1	3.2	-

資料:財務省貿易統計

○農林水産物貿易上位5品目

<輸出> (日本→台湾)
(単位:百万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
りんご	67	7.3
ソース混合調味料	63	6.8
アルコール飲料	61	6.7
ホタテ貝(生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	54	5.8
牛肉	39	4.2
総額	921	100.0

資料:財務省貿易統計

<輸入> (台湾→日本)
(単位:百万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
かつお・まぐろ類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	290	34.2
冷凍野菜(えだ豆)	74	8.8
切花	33	3.9
うなぎ(活)	32	3.7
羽毛・羽毛皮	31	3.7
総額	848	100.0